



## News Release

令和3年6月7日

### 持続可能な地域づくりのためのタデアイ定植の実施 （地域協働授業）

藍をテーマにした中山間地域の地域活性に取り組む地域関係者と、本学学生の協働によるタデアイの定植作業を実施し、持続可能な地域づくりに貢献します。

#### 1 概要

今年度から、本学学生が地域協働授業の一環として、魚津市鹿熊地区を舞台に、藍からつながる持続可能な地域づくりに取り組む「TUNAGU・project」（代表 南部歩美氏／富山県中山間地域チャレンジ支援事業）と連携した学習を実施しています。プロジェクトの広がりを高める活動として、県内各所でタデアイを栽培する取組みが行われておりますが、本学もこの取組みに参加し、敷地内にてタデアイを栽培することとなりました。このたび、育成した苗を定植する作業を、プロジェクト関係者と協働して実施します。

なお、新たな地域関係者として、本学と同じ射水市黒河地区を拠点とする女子ハンドボールチーム「アランマーレ」の選手たちも参加し、活動の輪を広げる一環とします。

2 日時 令和3年6月10日（木）16時30分～（※雨天順延：翌11日（金））

3 場所 本学射水キャンパス 旧付属農場（ひまわり畑）

4 内容 タデアイの定植作業および関係者の交流

5 参加者 本学工学部学生  
（予定） ひまわりサークル  
トピックゼミ I（担当 生物工学科 岸本崇生准教授） 受講生  
プレゼンテーション演習（担当 同日比慎准教授） 受講生

南部歩美 氏（プロジェクト代表・藍染め屋 aiya）  
「アランマーレ」女子ハンドボールチーム  
富山県新川農林振興センター職員

ほか

6 その他 アランマーレ関係者は学生より前の時間帯（15時45分～）での作業となります。雨天順延の場合は参加しません。